

取扱説明書

FCC コイル・LSS-6000 接続ケーブル

MODEL 15-00005A

株式会社 ノイズ研究所

お断り

- 本書の内容は予告なく変更されることがあります。
- 株式会社ノイズ研究所の許可なしに、いかなる方法においても本書の複写、転載を禁じます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、[ご購入元](#)までご連絡ください。
- 本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、ノイズ研究所及びノイズ研究所指定の者以外の第三者によって修理、変更されたこと等に起因して生じた障害や損害等につきましては、[一切](#)の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本体を変更したり、改造をした結果、障害や損害が発生した場合[一切](#)の責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 本製品を運用した結果につきましては、上記に関わらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 本書内で、上記記載以外の商標や会社名が使用されている場合があります。これらの商標や会社名は、株式会社ノイズ研究所に所属するものではありません。

● 安全保障輸出管理制度 ～当社製品の輸出についてのお願い～

本製品は、輸出貿易管理令別表第一第 1～15 項までには該当していませんが、第 16 項のキャッチ・オール規制対象貨物に該当します。よって、当社製品を海外へ輸出、または一時的に持ち出す場合には最終需要者・最終用途等の確認審査をおこなう為、事前に当社へ輸出連絡書の提出をお願いしております。記載内容につきましては、お客様を信頼し、輸出連絡書に記載の最終仕向け国・最終需要者・最終用途等をもって、輸出貿易管理令別表第一第 16 項規制の確認をさせていただきます。

輸出規制の法律を厳守する為、輸出連絡書の提出を必ずお願い致します。また、国内外の取引先に転売する場合は、転売先に上記内容についてご通知をお願い致します。

※ 上記内容は法令に基づいておりますので、法令の改正等により変更される場合があります。法令の規制内容・輸出手続等についての詳細は政府機関の窓口（経済産業省 貿易経済協力局 貿易管理部 安全保障貿易管理課等）へお問い合わせください。

1. 重要安全事項

次に挙げる各事項は、本品を安全に取り扱う上で重要な事項ですので、よくお読みになってからご使用ください。

1. 本ケーブルには、最大 6000V，3000A のサージ電圧・電流が注入されます。
試験中は、本ケーブルに絶対に触れないでください。致命傷になる場合があります。
ケーブルに触れる場合は、雷サージ試験器の STOP スイッチを押し、高圧回路を“オフ”状態にしてからおこなってください。
2. 本ケーブルは、火気禁止区域等の誘爆区域では使用できません。使用すると放電等により引火する可能性があります。
3. 心臓用ペースメーカー等の電子医療器具を付けた人は、試験区域へ立ち入らないでください。
4. 本ケーブルには傷をつけないようにしてください。傷がついてしまった場合は、交換してください。
5. 本ケーブルのコネクタは、確実に接続してください。

2. 取扱説明書 購入申込書

購入元経由 株式会社ノイズ研究所 御中

取扱説明書の購入を申し込みます。

機種名は

15-00005A

で、

製造番号は

です。

申込者：住所； 〒

会社名；

部署名；

担当者名；

電話番号；

FAX 番号；

この取扱説明書 購入申込書は、万一の紛失に備えて
切り離し、別途 **大切に保管してください。**

取扱説明書が御必要の折には、この取扱説明書購入申込書をご購入元まで、
郵送または FAX で御送りください。

3. 目次

1. 重要安全事項	1
2. 取扱説明書 購入申込書	3
3. 目次.....	5
4. まえがき	6
5. 操作方法	7
6. 仕様.....	8
7. 保証.....	9
8. 保守・保全.....	11
9. 故障したときの連絡先.....	12

4. まえがき

4.1. 概要

本商品は、FCC コイル(NMLC-L-1M)と当社の雷サージ試験器 (LSS-6010／6030) を接続するためのケーブルです。

4.2. 目的

雷サージ試験器から電流サージ波形 ($6.4\mu\text{s}/16\mu\text{s}$) を FCC コイルに流し、磁界を発生させるためのものです。

5. 操作方法

5.1. 接続方法

雷サージ試験器（LSS-6010／6030）のサージ出力端子(L1,L2)と FCC コイルのコネクタに、本ケーブルを接続します。ケーブルの間隔をできるだけ広くまっすぐに伸ばした状態にして、インダクタンスを小さくする必要があります。

本ケーブルとコネクタの接続は確実にこなってください。もし不適切な場合、放電することがあります。

5.2. FCC コイル側プラグの引き抜き方法

本ケーブルのプラグを FCC コイル側のソケットに挿入した時に、自動的にロックがかかります。

プラグを引き抜く時は、更に回しながら深く押し込んでください。“カチッ”と音のした時ロックが解除され、プラグの引き抜きが可能となります。

5.3. 雷サージ試験器の設定

SURGE	: COMBI
OUTPUT-HOT	: L1
OUTPUT-COM	: L2
COUPLING	: 18 μ F
IMPEDANCE	: LOW
LINE ON	: OFF

※ 雷サージ試験器の操作方法は、雷サージ試験器の取扱説明書をご参照ください。

CAUTION 注意

LSS-6010/6030 の INJECTION INPUT には、何も接続していないことを確認してください。

6. 仕様

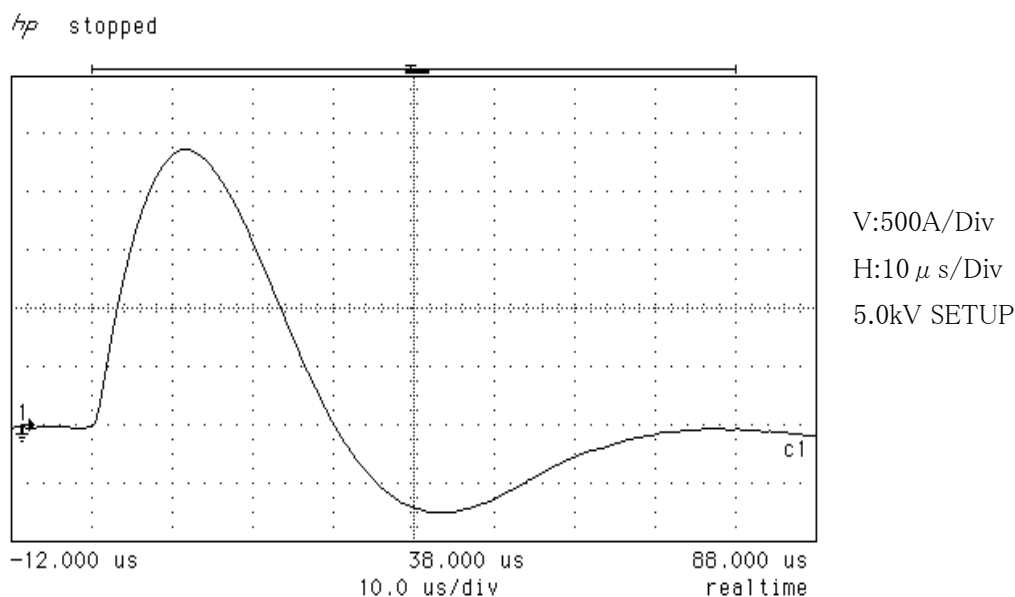
6.1. サージ電流波形規定

FCC コイル（例：NMLC-L-1M）と雷サージ試験器（LSS-6000 シリーズ）を、本ケーブルで接続したときの電流波形規定

波頭長	: $6.4 \mu\text{s} \pm 30\%$ (10%~90%)
波尾長	: $16 \mu\text{s} \pm 30\%$ (50%~50%)
サージ注入電流	: 2500A max
極性	: 正および負

以下のデータは、サージ電流波形の参考値です。

波頭長	: $6.4 \mu\text{s} \pm 30\%$ (10%~90%)
波尾長	: $16 \mu\text{s} \pm 30\%$ (50%~50%)
アンダーシュート	: 規定なし
変換率	: 0.475A/V(5kV 時に 2375A)



※ 正確な電流設定をおこなうには、FCC コイル、雷サージ試験器、本ケーブルを接続し、電流プローブで測定してください。

6.2. ケーブル仕様

用途	: LSS-6010/6030 と FCC ワンターンループコイルの接続
長さ	: 2m $\pm$ 0.1m ×2 本
耐圧	: 7.5kV

7. 保証

保証規定

この保証規定は当社製品について、所定の機能・性能を維持させるための修理サービスを保証するための規定です。

1. 保証機器の範囲

当社の製品および添付品に適用させていただきます。

2. 技術・作業料金

当社製品に万一障害が発生した場合は、無償保証期間内であれば無償保証規定に基づき無償で修理サービスをさせていただきます。無償保証期間が切れている場合は、修理にかかる技術・作業に関し実費をご負担頂きます。

3. 交換部品の所有権

修理サービスの履行に伴って交換されたすべての不良部品の所有権は、当社に帰属するものと致します。有償修理に関しては、特にお申し出がなければ、交換した不良部品は当社が持ち帰り処理致します。

4. 責任限度額

万一、お客様が購入された当社製品の故障または修理サービスにより、お客様に損害が生じた場合には、その損害が当社の故意または過失による場合に限り、お客様が当該当社製品の購入に際してお支払いになった金額を上限として、当社はおお客様に対して、損害賠償責任を負うものとさせていただきます。ただし、いかなる場合にも、当該当社製品の故障または当社が提供させて頂いた前記修理サービスにより、お客様に生じた損害のうち、直接または間接に発生する可能性のある逸失利益、第三者からおお客様に対してなされた賠償責任に基づく損害、および間接損害については、当社は責任を負わないものと致します。

5. 誤品・欠品・破損について

万一、お客様が購入された当社製品に、誤品、欠品、破損が発生した際にその製品が使用できないことについて、お客様に生じた損害のうち逸失利益、営業損害、その他の派生的損害、特別損害、間接的または懲罰的な損害に対する責任、または第三者からおお客様に対してなされた賠償責任に基づく損害について、当社は責任を一切負わないものと致します。

6. 修理辞退について

下記の場合は修理を辞退させて頂くことがあります。

- ・ 生産終了後、5年以上を経過した当社製品
- ・ 納入後、満8年以上経過した当社製品
- ・ 当社特注製品で修理部品に製造中止品があり代替品がない場合
- ・ 当社の関与なく機器の変更、修理、または改造がおこなわれた当社製品
- ・ 原型を保てない当社製品

無償保証規定

無償保証期間内での故障については、無料で修理をするか交換を致します。その場合、機器の修理内容の決定については当社にお任せください。なお、この無償保証規定は日本国内でのみ適用させていただきます。

1. 適用機器

当社の製品および添付品に適用させていただきます。

2. 無償保証期間

納入日から起算して1年間とします。

修理した箇所については、同一箇所・同一不具合の場合の無償保証期間は修理完了から6ヶ月間とします。

3. 除外項目

上述にかかわらず、発生した障害が以下のいずれかに該当する場合は無償での修理サービスの対象外とさせていただきます。

- ◇ 高電圧リレー（使用製品の場合）を含む消耗品の交換
- ◇ 取扱上の不注意により発生した故障、または損傷に起因する当社製品の不良
- ◇ 当社の関与しない改造により生じた故障や損傷に起因する当社製品の不良
- ◇ 当社に認定されていない方が修理をした事により発生した故障または損傷に起因する当社製品の不良
- ◇ 直接的または間接的に天災、戦争、暴動、内乱、その他不可効力を原因とする故障、または損傷に起因する当社製品の不良
- ◇ 納品後、輸送や振動、落下、衝撃などを原因とする故障、または損傷に起因する当社製品の不良
- ◇ 使用環境を原因とする故障、または損傷に起因する当社製品の不良
- ◇ ユーザーが国外に持ち出した場合

8. 保守・保全

1. 修理や保守作業、内部の調整が必要な場合には、適当な資格を持ったサービス・エンジニアのみがそれを実施します。
2. ユーザー自身による保守作業は、外面の掃除と機能チェックに限定してください。
3. ヒューズが交換できる製品において、点検、交換の際には本器とその接続機器の電源スイッチ（ある場合）を OFF にし、電源供給の接続を外してください。
4. 清掃する前には、本器とその接続機器の電源スイッチ（ある場合）を OFF にし、電源供給の接続を外してください。
5. 外装の汚れは、柔らかい布に水または中性洗剤を少量含ませて軽く拭いてください。
6. 指定された以外の本器のカバーは開けないでください。

9. 故障したときの連絡先

- 故障と思われる症状が現れた場合は、症状、モデル名をお調べ頂き、ご購入元またはテクニカル・サービス・センターまでご連絡ください。
- 製品をご返送頂く場合は、修理依頼書に故障の状況・症状や依頼内容を詳述した上で、モデル名をお調べ頂き、本品を元の梱包、または輸送に適した同等の梱包物にてお送りください。

